

私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS 平成21年 9月

24号

みんなの情報・参加 お待ちしています!

とっておきの場所を教えてください!



私たちは、区民がおススメする、まだ知られていない景観などを、新たな観光資源として紹介していきたいと考えています。



まちを歩いていいなと思ったすてきな場所をまち協へ投稿してください!



No.3プロジェクト 安陪

まちのなかの何げない風景に魅力があります!
例えば、「農を感じる風景」「大きな木」「水路」「野仏」など

「たまサロン」参加者募集

平成21年度のたまサロン(地域のまちづくりに取り組む人たちの意見交換会)を開催します。今年度のテーマは「様々なテーマで活躍している団体の話を聞いて交流しよう」です。先進的に活躍している団体(4団体を予定)に活動内容を発表してもらった後、団体ごとに分かれて意見交換を行います。どなたでも参加できます。参加希望の方は事務局まで事前にご連絡ください。(電話、FAX、メールどれでも可) (石橋)

日時 9月28日(月) 18時から20時30分まで
場所 多摩区総合庁舎6階 601会議室

交流イベントに参加しませんか

市民活動グループの横のつながりをつくり、お互いの活動が活性化するような交流イベントを行いたいと考えています。ほかの市民活動グループとの交流に興味がある方はご一報ください。また、自分たちの活動をもっと広く知ってもらいたいグループもぜひご連絡ください!



にぎやかな会議です

No.6プロジェクト 木村

コミュニティサロンへご参加ください!

ちょっと寄ってみませんか!コミュニティサロンに。“ホッとできる居場所”それがコミュニティサロンです。どなたでもお越しください、笑顔がお待ちしております。

11月サロン: 認知症対応や介護の問題などを現場の方をお招きしての話合い。誰でも参加のお宝作品展示会を同時開催(11月28日13時~)。

12月サロン: クリスマスコンサート。音楽を聴いたり楽しい催し物があります(12月12日13時~)。

コミュニティサロンのご案内は、多摩市民館1階アトリウムの階段脇に置いてあります。

No.4プロジェクト 久野



7月サロン、民芸うちわに和紙を貼って・朝顔が涼しげ

多摩のくらし〜歳時記

十五夜(仲秋の名月)

陰暦の八月十五日(今年は10月3日)は「お月見」「十五夜」などと呼び、お月様に農作物や近在で取れた果実などを、5個または15個、月見だんご(米の粉)15個、栗などは15個、梨など大きいものは5個を文机のような台に、お盆、皿や升にのせ御神酒とお供えします。里芋、柿などその家で穫れたもの、なんでもお供えします。ススキ5本とオミナエシ、ワレモコウ、キキョウなどを花瓶でお供えします。ところによっては、ススキ5本のみを一升瓶でお供えするところもあるようです。特に豆腐1丁を、お皿でお供えします。これは「白い壁の倉が建つように」という意味があるようです。

夜になると近所の子供が棒の先に釘や針金を取り付けて、お供え物を盗りに来たものです。盗られるほど家が発展するといひ、良いこととされていました。また、子供がザルを持ち「お月見ちょうだい」と家々を廻るところもありました。

子供の頃は十三夜(今年は10月30日)もしっかり祝う習慣でした。十五夜だけでは片月見といって縁起が悪いといわれていました。私は今でも月に感謝の祈りをします。(川口)

多摩区文化協会

多摩区文化協会は多摩区内の文化団体相互の連絡協力を図るとともに郷土の文化向上を目指し、昭和45年に設立されました。展示部門(書道・手工芸・写真など)、芸能部門(唄・踊り・三味線など)、パレ工部門、その他部門(俳句など)があり、春と秋の文化祭、文化講演、文化サロン、文化教室の開催や協会報「多摩の文化」の発行を行い、区民祭などのイベントにも積極的に参加しています。

今年は設立40周年にあたり、多摩区文化祭を盛大に開催します。舞台・講演にも力を入れて取り組んでいます。多くの方のご来場をお待ちしています。(野中)

<多摩区文化祭>

【日時】10月10日(土)~12日(月) 時間未定

【場所】多摩市民館(ホール・ギャラリー・会議室など)

多摩区民生委員児童委員協議会

民生委員・児童委員は厚生労働大臣から委嘱を受け活動している福祉に関する一番身近な相談者です。子育て、児童青少年問題、高齢者・障がい者当人や家族の抱える問題など気軽に相談していただくことができ、地域の皆さんと行政のパイプ役を務めています。協議会では委員の情報共有や、研修会の実施、民生委員・児童委員活動のPRに努めています。(上原)

まち協のなかまたち

多摩区まちづくり協議会への委員推薦団体をご紹介します



- 「たまサロン」**
まちづくりに取り組む団体のみなさんの事例を聞いたあと、意見交換をします。多摩区のこと、みんなで語りましょう!
【会場】多摩区総合庁舎6階 601会議室
【日時】9月28日(月) 18時~20時30分
- 中野島稲荷神社祭礼・演芸大会**
中野島町会主催。見学自由です。
【会場】中野島稲荷神社境内
【日時】10月10日(土) 18時30分~20時
【内容】歌・踊り、手品・落語など町民の特技披露 (N6他) 10月11日(日) ①10時~子どもみこし ②13時~大人みこし
- 中野島連合運動会**
中野島連合町会主催。町民以外も参加できます。幼児からお年寄りまでの多彩な競技・レクリエーションを用意しています。
【会場】川崎市立中野島小学校校庭
【日時】11月1日(日) 9時~15時
※雨天11月3日(火)
- 中野島地区社会福祉のつどい**
中野島地区社会福祉協議会主催。幅広い年代層の交流を通して思いやりの心を育てます。保育園、小学校、中学校、地域のサークル、老人クラブによる演芸の発表があります。見学自由です。
【会場】川崎市立中野島小学校
【日時】12月5日(土) 12時~15時
- 多摩区民祭 生田緑地で開催**
【会場】生田緑地
【日時】11月14日(土) 10時~15時
- 多摩区民祭に参加 舞ハートTAMA**
多摩区地域教育会議「舞ハートTAMA」多摩区民祭に参加!ロックソールンをはじめ、子どもからシニアまで楽しく元気に踊る姿を見に来てください!

まちづくりカレンダー



多摩区商店街連合会から「報告

多摩区商店街連合会では、定額給付金の給付時期に合わせ、同会加盟店にて二万円~二万円の買い物ができるプレミアム商品券を販売しました。また子育て家庭には2割お得な特別プレミアム券を販売し、いずれも大好評を得て完売しました。誠にありがとうございました。

多摩区まちづくり協議会へのご意見・質問、プロジェクトへの参加申込は、こちらへお願いします。
【事務局】〒214-0207
多摩区役所地域振興課まちづくり班
電話 03(53)3-1480
FAX 03(53)3-0301
メール 77tsun@city.kawasaki.jp



高橋

編集後記

多摩区まちづくり協議会のプロジェクトは、始動から6ヶ月あまりが経過しました。順調に進んでいるプロジェクトもあれば、公募の人員が集まらず、苦慮しているプロジェクトもあるようです。

また、多摩区内で活動している多くの市民団体との交流の場「たまサロン」を、9月28日に開催することになりました。多くの方々と情報交換できる場になることを期待しております。

本紙では、皆様からの情報、ご意見をお待ちしておりますので、お気軽にお問い合わせください。(高橋)

6つのプロジェクトを進めています

※プロジェクトの見学などは随時受け付けています。事務局までご連絡ください。



緑地の状態を確認

プロジェクト 2 花と緑でまちづくり ～ご近所の空き地を花壇にしよう～

私たちは花を植える空き地と植え付け管理をしてくれるボランティアグループを随時探していますので、心当たりの方はご一報ください。

緑地保全を推進する活動では、多摩区内の緑地の実態調査を行っているところです。緑地は下草刈りなどの手入れがある程度必要です。あまり放っておくと草ぼうぼうになり、ごみが捨てられるような場所になって荒廃してしまうこともあります。どのような緑地があるか保全状況を確認し、手入れをしてくれるボランティアグループを見つけることが主な活動です。（寺尾）



緑地調査に行ってきました

地域の美化に少しでも役立てばという思いから、空き地に花を植える活動と緑地保全を推進する活動の2本立てで進めています。

花を植える活動では、既に整備した23か所の花壇の状態を6月から7月にかけて確認してきました。空き地に花を植えた後は地域のボランティアグループの方たちが花のお世話をしていますが、どこもきれいに管理されていました。また、6月には南菅小学校の外壁沿いの空き地にエンジェルランペットや額アジサイ等を植えました。お世話をしていただくのはマロニエの会さんです。

プロジェクト 5 家庭の「資源物」分別回収を広めよう



多摩生活環境事業所の協力を得て、資源物分別の啓発チラシを作成中です。メンバー各自が案を出し合い、「ごみは資源物だ」という意識を持てるように、「資源物を排出する際に、最低限守ることを記載する」ことを重視しながら作業

を行っています。これからチラシ完成後の配布方法や資源物のモデル回収、啓発活動の具体的な方法を話し合っています。（井上）

※環境（ごみ）問題に関心がある方の参加を随時募集しています。

プロジェクト 3 多摩区の観光資源・地産地消のマップづくり



アイデアを出し合う会議

マップに掲載する情報をまち歩きをしながら探しています。アットホームな直売所や大きな木、農地景観などが見られ、屋内の打ち合わせとは違った楽しさがあります。

また、セレサ川崎農業協同組合の協力を得て、多摩区の農家の皆さんから、マップに掲載できる直売所や隠れ名所などの情報も集めているところです。

まだまだ情報収集していきますので、地域の皆さんからの情報もお待ちしています。（安陪）

プロジェクト

1 区民でつくろう、地域交通



当初はモデル地区に限定して地域交通に関する課題の調査を行う予定でしたが、まずは多摩区全体の交通問題を洗い出してみる方向へ転換しました。当面は、多摩区の地図に現行のバス路線を書き込む作業を行っています。1枚の地図を前にして意見を出し合う作業は楽しいものです。

この地図に地形や人口等も書き加えていくことによって、課題が浮かび上がってくるのではないかと考えています。

今後は地域住民にとっての利便性だけでなく、商店街が潤うにはという視点からも研究を進めていく予定です。（柴田）

プロジェクト 6 まちづくりグループの情報交換・交流ネットワークづくり



市民活動グループのネットワークをつくる第一歩として、多摩区でどんなグループが活動しているかの掘り起こしをしていきます。チラシによる呼びかけ、グループを訪問してのヒアリング、ネットワークづくりに興味があるグループ同士による小さな交流会から輪を広げていくなど、いくつかの方法を検討しています。先日は、宮前区まちづく

り協議会の「ネットワーク化委員会」の活動を見学し、ネットワークづくりでは人と人との身近なふれあいが大事だということを改めて確認しました。これからの活動の参考にしていきたいと思います。（木村）



宮前区の取り組みをヒアリング

プロジェクト 4 世代間の交流ができるコミュニティセンターをつくろう ～子どもからシニア・みんなで楽しく心のふれあいを～



私たちのプロジェクトは

- ①世代を超えた人々が集い、和む場・時をもつ
- ②人と人が支え合い助け合えるための橋渡し
- ③人や他グループと連携し地域の環をつくる

を目標として活動しています。街なかに“ホッとできる居場所”コミュニティセンターをつくりたいと考えています。

これまではコミュニティサロンの開催に力を注ぎ、地域の方々・ボランティアグループなどとの交流をもちながら、世代間のふれあいを深める活動を行ってきました。



フラダンスに挑戦!

初回は市民自治創造・かわさきフォーラムでの企画発表、3月は岡本太郎芸術の鑑賞

と生田緑地散策、5月は生田緑地ばら苑散策、7月は民芸うちわに和紙を貼り「myうちわづくり」と多彩なサロンを開催しました。

今後の予定は、生田中学校文化祭でパン作りを通して中学生との交流、同じ目標をもって活動しているグループの見学会、コミュニティに関する専門の先生を招いての学習会、今助け合いの必要なことを地域で考える会と作品展、そしてクリスマス会などの開催です。これらを通して支え合いや助け合い・橋渡し活動の方法を見つけたいと考えています。（久野）



生田緑地バラ苑散策での交流